

## 2 検索表の内容

### (1) 「タイプ表」と「タイプ別検索表」

石戸氏の「新しい植物検索表」の「検索表」は、内容が詳細であり、そのうえ多岐に渡っている。身の回りで見られる一般的な植物のみを対象とし、取捨選択して簡略化するとともに、図3・4のように「タイプ表」と「タイプ別検索表」に2分割して、筋道を明確にした。

(図3)「タイプ表」

双子葉植物	
離弁花類 6タイプ	合弁花類 8タイプ
① 単葉+全緑+つる	① 裂片あり+全緑または鋸歯
② 単葉+全緑+直立	② 裂片あり+単葉または鋸歯
③ 単葉+鋸歯+直立	③ 裂片あり+単葉+鋸歯
④ 複葉+全緑+直立	④ 裂片あり+単葉+全緑

(図4)「タイプ別検索表」の例

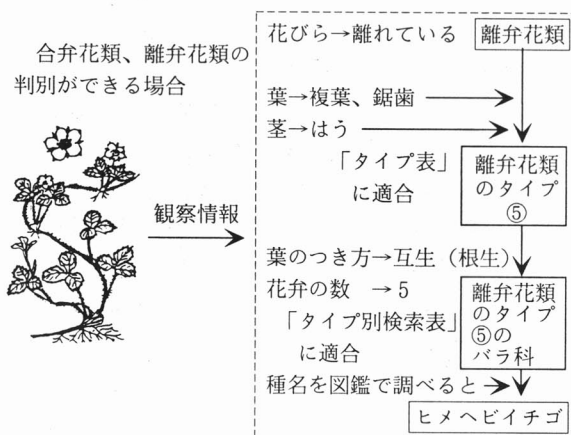
タイプ⑤ 複葉+鋸歯(ぎざぎざ)+つる(はう)

花の形、花卉の数		左右相称形	
がくの数 4		4	5
葉のつき	互生	マメ科	アブラナ科
	対生	キンポウゲ科	バラ科(副がくあり) キンポウゲ科(副がくなし)

### (2) 検索の手順

観察から得られた植物についての各種の情報を、まず「タイプ表」に適合させて調べようとする植物のタイプを決定する。次にそれを「タイプ別検索表」に適合させて科名を特定する。最後に、科名から索引を利用して図鑑を紐解き、種名を調べる。

### (3) 検索例



## 3 実践

### (1) 内容

2の(2)検索の手順にしたがって、野外で植物を観察し、種名を同定する。

### (2) 対象

- ・ 県内各地区の小学校教諭 104名

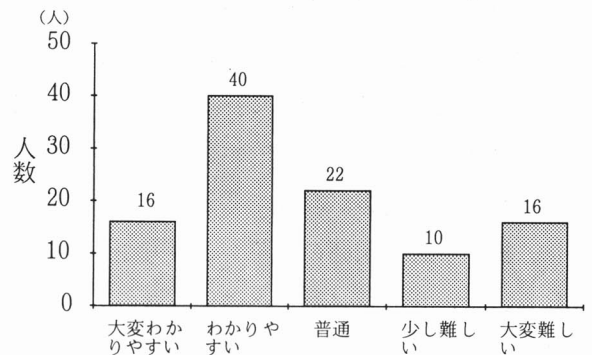
### (3) 場所・時期

- ・ 県内各地区、平成6年5月～6月

## 4 結果及び考察

### (1) 結果(アンケート回答)

〈簡単にできる植物検索法について〉



### ① 「大変わかりやすい」「わかりやすい」の主な内容

- ・ 子供に質問されると困ることが多いが、この検索法によりある程度指導できそうだ。
- ・ バラ科、キンポウゲ科の違いがよくわかった。
- ・ 野外での植物観察で、子供たちにただ「調べなさい」だけでなく、調べ方を指導できそうだ。
- ・ 図鑑で調べてみたい気持ちはあっても調べ方がわからなかったが、手掛かりをつかめた気がする。

### ② 「少し難しい」「大変難しい」の主な内容

- ・ 分類の仕方が細かく専門的すぎる。
- ・ 「検索表」が複雑すぎる。